株式会社千葉ステーションビル

ESG Report 2024

発行：2024年7月8日（月）

トップメッセージ

代表取締役社長　弭間 俊則

当社は、駅ビル「ペリエ」の開発・運営を主力として、近年ではJR東日本京葉線駅業務の一部を「ペリエステーション」として担っており、沿線をご利用になる皆さまのくらしやすさ向上や新たなくらしづくりに努めております。

わたしたちが、駅を中心とした交流の場として魅力あるサービスを展開していくにあたっては、鉄道としての安全・安心を基本に、売り手よし・買い手よし・世間よし・未来よしの「四方よし」を特に意識し、地域の皆さまに信頼される企業を目指していきます。

皆さまのおかげによりペリエ千葉は昨年創業60周年を迎えることができましたが、更に持続的な企業経営を行うためには、地域社会が抱える課題解決においても、様々な方々との連携を通じて積極的に取り組み、共創関係を築きあげていくことで長期的な経営リスク軽減ばかりでなく、今後変わりゆく社会構造を見据え柔軟に対応した新たな価値創造を行い続ける必要があると捉えています。

本レポートは、当社のESG（環境・社会・企業統治）に関する方針や取組み等について毎年6月に発行していますが、今年においては、なるべく早くステークホルダーの皆さまにお知らせすべく、3月に2023年度の取組みのダイジェスト版を発行したところです。当社をとりまくステークホルダーの皆さまにおかれましては、本レポートを通じて当社の世間良し・未来よしにも軸足を置いた取組みへのご理解を深めて頂ければ幸甚であります。

© 2024 Chiba Station Building Co,LTD.

Sustainability（サステナビリティ）

基本方針

私たちは、「安全・安心」を経営のトッププライオリティに掲げ、お客さま、地域、お取組み先、皆さまからの「信頼」を高めるとともに、すべての人の生活における「豊かさ」の実現を目指します。そのうえで、当社の企業理念に基づいたESG（Environment／Social／Governance）経営を実践し、持続的な事業活動を通じて、 地域における社会的な課題の解決に貢献します。

安全・安心

商業施設の開発・運営に加え、駅業務を受託する当社では、社員一人ひとりが、日頃からお客さまに安全で安心してご利用いただける館・駅づくりに取り組んでいます。

環境

山や海など自然が豊かな千葉県において、エネルギー消費や温室効果ガス排出量が少ない施設運営や、環境負荷の少ない脱炭素社会の実現に貢献していくことは、暮らしを支える会社としての社会的使命であると考えています。当社では、エネルギーマネジメント体制を構築して、環境問題にも積極的に取組み、持続可能な社会の実現に努めています。

社会・地域

千葉に根差す企業として、安心してご利用いただける施設の磨き上げや、「駅を中心とした交流の場」の創出を意識した新しい取組みを通じ、地域の魅力や良さを発掘・発信することで、地域活性化に努めています。地域の皆さまと一体となって、社会課題にも積極的に関わりながら、千産千消や、地域文化・スポーツ活動と連携したイベント開催、産学連携を通じた人財育成、キャリア支援など、事業活動を通じて千葉でのより豊かな暮らしづくりに向けた取組みを推進しています。

企業統治

コンプライアンス・ガバナンスの強化と継続的な見直し、これに基づく業務改善などにおいて、内部統制を強化しています。また、事業を担うのは「人」であり、多様な人財が活躍できる環境の整備を進め、育児・介護と仕事の両立や在宅勤務制度の導入など、多様な働き方の支援を推進しています。

© 2024 Chiba Station Building Co,LTD.

目次

- 会社概要 ----------5
- 事業紹介 ----------7
- サステナビリティ活動テーマ ----------9
- **安全・安心** ----------10
- **環境（Environment）** ----------11

  ゼロカーボン・チャレンジ2050

  ロードマップ実現に向けた施策の推進

  エネルギーマネジメントの継続

  Zero Waste 捨てない社会
- **地域・社会（Social）** ----------15

  地域・人・未来をつくる、多世代型の地域創り

  社会関係資本 地域事業への貢献

  新たなサービスの導入と挑戦

  持続的発展に向けた まちづくり・くらしづくり

  サステナビリティ情報発信 「Good Life through PERIE」
- **PERIEの取組み** ----------26

  エリアの魅力を高める開発・リニューアル

  PERIE Mate Program（ロイヤルカスタマーサービス）

  “ペリエで輝く” CS／ESの取組み
- **ガバナンス（Governance）** ----------30

  企業統治、全社員研修・コンプライアンス研修、対外評価 表彰

  人的資本 みんなが輝く職場づくり

  雇用について

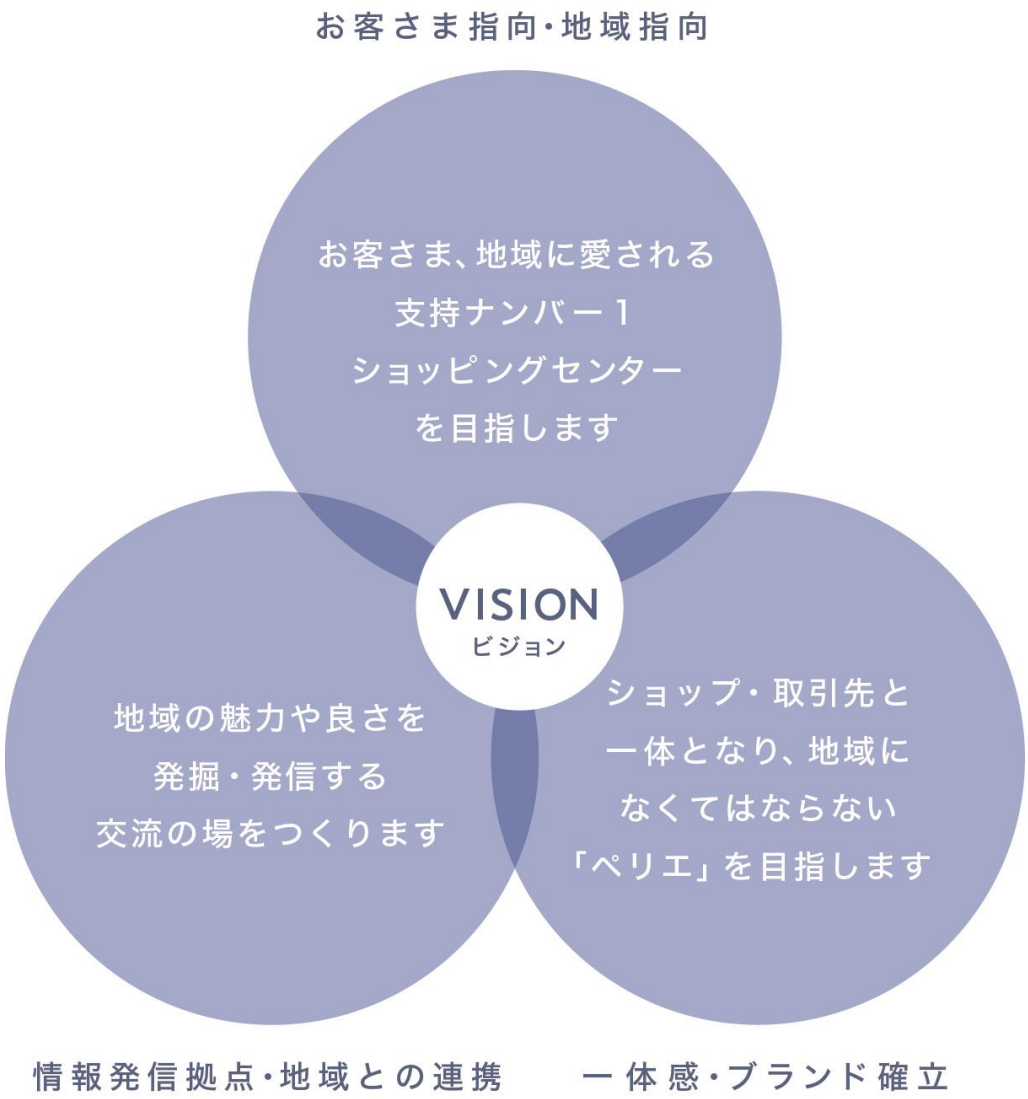
・本レポートに掲載する取組み実績は「2023年度（2023年4月1日～2024年3月31日）」を対象期間として作成しています
・レポート内の文章、画像等の転載および複製等の行為はご遠慮ください

© 2024 Chiba Station Building Co,LTD.

会社概要

企業理念

私たちは、駅を中心とした交流の場を創出し、
お客さま満足を追求するとともに、
地域の皆さまに信頼される企業を目指します。



© 2024 Chiba Station Building Co,LTD.

会社概要

株式会社千葉ステーションビルは、JR東日本グループ会社としての自覚と誇りをもって、健全経営のもと、お客さまに良質なサービスを提供し、地域社会に信頼される会社を目指しています。

千葉の皆さまの心豊かな暮らしを創造する、魅力あるまちづくり

ショッピングセンター事業	駅業務の受託
EC事業	不動産賃貸・管理業

PERIE　PERIE Online JRE MALL店　PERIE HALL ペリエホール　四街道駅ビル　Arcade Mobara

会 社 名：	株式会社　千葉ステーションビル
代 表 者：	代表取締役社長　弭間　俊則
所 在 地：	千葉県千葉市中央区新千葉一丁目7番2号ペリエ＋plusビル
会社設立：	1961年　8月1日
営業開始：	1963年　4月28日
事業内容：	（1）店舗、事務所等の管理及び運営 （2）不動産の賃貸業 （3）駅業務の受託 （4）物販および飲食業
資 本 金：	2億円
売 上 高：	515億73百万円（2023年度テナント売上高）
施 設 名：	【店舗】 ■ペリエ千葉 ■ペリエ稲毛 ■ペリエ西千葉 ■ペリエ津田沼 ■ペリエ西船橋 ■ペリエ海浜幕張 ■ペリエ稲毛海岸 ■ペリエ検見川浜 ■四街道駅ビル ■アルカード茂原 【受託駅】 ■海浜幕張駅 ■幕張豊砂駅 ■検見川浜駅 ■稲毛海岸駅 【公式オンラインストア】 ■PERIE Online JRE MALL店

© 2024 Chiba Station Building Co,LTD.

ペリエ＋plusビル（本社）

- ペリエ＋plus ビル（本社） 交流と創造を育む拠点、「次世代コンパクトオフィス」

2022年3月に完成した新社屋の名称「ペリエ＋plus ビル（ペリエプラスビル）」には、次の100周年を見据え、次世代へつなぐ変化への対応と新たな付加価値の創造・可能性を追求し、成長し続けるという意思を込めています。業務のIT化の推進、コミュニケーションスペースの活用など、働きやすい職場づくりの実現に努め、社員同士のコミュニケーションの活性化を図ることはもとより、まちとつながる交流拠点として、新たな価値を創造し更なる成長を目指します。

ペリエ＋plusビルは、環境に対する品質向上、環境・景観への配慮等、建物全体の品質を総合的に評価する「CASBEE 建築（新築）」においてAランクを取得し、千葉市への届出制度により千葉市ホームページに評価結果を掲載しています。

- 各種認定取得

当社は、SDGs達成・地域活性化をお客さまと共に推進する取組みや、持続可能な社会・地域を支える人財育成・キャリア支援、環境に配慮した施設運営と共に、お客さまが「安全・安心」にご利用いただける店舗づくりや、多様な人が働きやすい職場環境の整備に取り組んでおり、その実績や姿勢が認められ、各種認定を取得しました。

・「ちばSDGsパートナー」制度において、2022年3月23日、パートナー企業（登録番号：567）に認定・登録
・公益財団法人日本環境協会エコマーク事務局が制定するエコマークNO.509「商業施設：Version1」の認定基準において、ペリエ海浜幕張が2022年4月22日付で、商業施設として千葉県初のエコマーク認定を取得
・女性活躍推進法に基づく優良企業として、2023年2月24日「えるぼし」認定三ツ星を取得
・次世代育成支援対策推進法に基づく子育てサポート企業として、2022年11月28日「くるみん」認定を取得し、2024年4月22日、仕事と子育ての両立支援に対するより高い水準の取組みが認められ、「プラチナくるみん」認定を取得

- 表彰

多世代、多様な社員の活躍と「ライフ・ワーク・バランス」の実現に向けた当社の取組みに、表彰をいただきました。
・令和5年度 千葉県男女共同参画 推進事業所表彰：「 **千葉県知事賞** 」
・令和6年 将来世代応援企業表彰：「 **将来世代応援企業賞** 」

© 2024 Chiba Station Building Co,LTD.

事業紹介

千葉県は、海や里山などの豊かな自然環境に恵まれ、多彩で全国有数規模の農水産業、工業、観光業など、バランスのとれた産業構造を持つ、大きな魅力を秘めた土地柄です。千葉の魅力を幅広くお伝えし、県全体の活性化を目指すとともに、多種多様な環境変化と、地域の皆さまのご期待にお応えし、魅力あるサービスを提供すること、ペリエを中心とした魅力あるまちづくりを推進してまいります。

ショッピングセンター事業

「毎日を、もっと楽しく」

駅ビル・エキナカ商業施設「PERIE」(ペリエ)をはじめ、千葉県内で10館の施設を管理・運営しています。「毎日を、もっと楽しく」をテーマに、お客さま、地域に愛される商業施設を目指しています。

PERIE　PERIE HALL ペリエホール　四街道駅ビル　Arcade Mobara

駅業務の受託

駅・SCが一体となったサービス推進

JR東日本より、京葉線の「幕張豊砂駅」「海浜幕張駅」「検見川浜駅」「稲毛海岸駅」4駅の駅業務を受託。安全・安心の追求はもとより、街・商業施設と一体となった沿線エリアの価値向上を目指しています。

幕張豊砂駅 ― 海浜幕張駅 ― 検見川浜駅 ― 稲毛海岸駅

開発、不動産賃貸・管理

魅力あるまちづくり・くらしづくり

地域の持続的発展を念頭に、定期的な既存施設のリニューアルと共に、駅・ペリエを中心とした心豊かなくらしを目指し、沿線の開発・不動産賃貸管理や広告事業等、総合的な事業により、魅力あるまちづくりを推進します。

EC事業・地域共創

地域の魅力を発掘・発信

地域の魅力を発信するEC事業、エリアの賑わいを創出する催事・イベントを展開しています。グループ力を活かした連携や、ペリエが行う企画開発、タイアッププロモーション等、多彩な顧客体験と、オリジナリティのあるサービスが特徴です。

© 2024 Chiba Station Building Co,LTD.

千葉の魅力

- 千葉県は都心へのアクセスがしやすく、人口は約630万人と全国6位を誇ります。

（参考）・千葉駅は、東京駅から直線距離約32km、電車で約40分
・千葉市の人口は、約98万人（令和6年1月）
・JR千葉駅鉄道乗降数約21万人（令和6年）
・千葉駅周辺は、鉄道を中心にバスやモノレール等での流入も多く見られます

- 千葉市は、千葉県の県庁所在地。県内最大の都市であり行政・経済・交通の中心地です。

- 豊かな自然と都心からの好アクセス、千葉県は観光地やレジャースポットが豊富です。

全国有数のゴルフ大国

・ゴルフ場数は約160コース
・温暖な気候、首都圏という大きなマーケットを抱え、季節を問わず人気が高い

日本のサーフィンの聖地

・ビギナーからトッププロまでが楽しめるサーフポイントが豊富
・世界大会も数多く開催され、レベルの高いサーファーも多く訪れる、サーフィンの聖地

1年中楽しめるサイクリングコースが充実

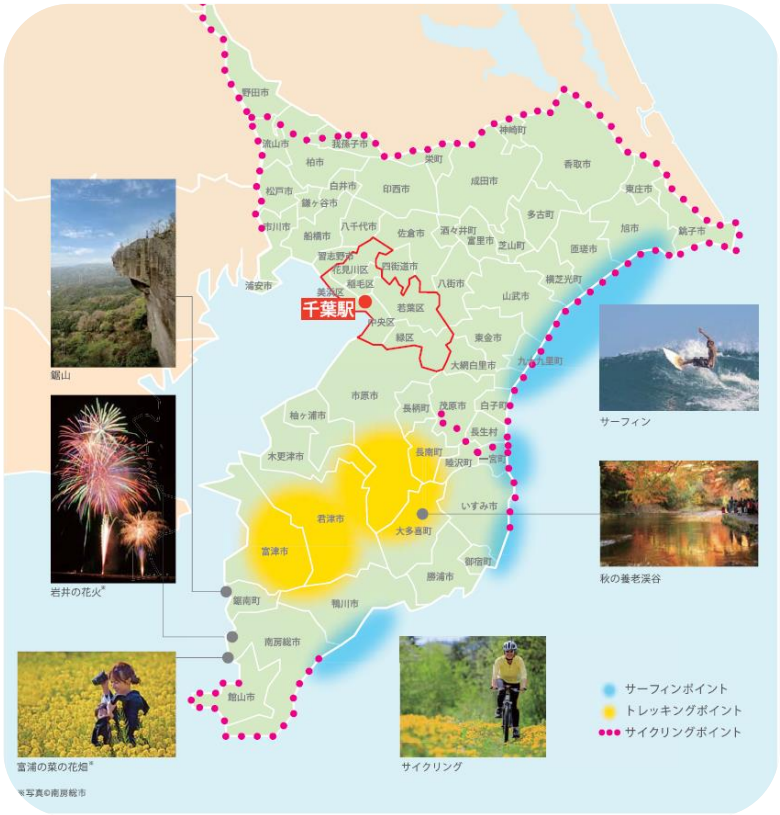
・地理的に高低差が少なく、1年中サイクリングが楽しめます
・サイクルツーリズムが推進されています

海水浴や、トレッキング、海釣りポイントとしても親しまれる

ちば文化資産

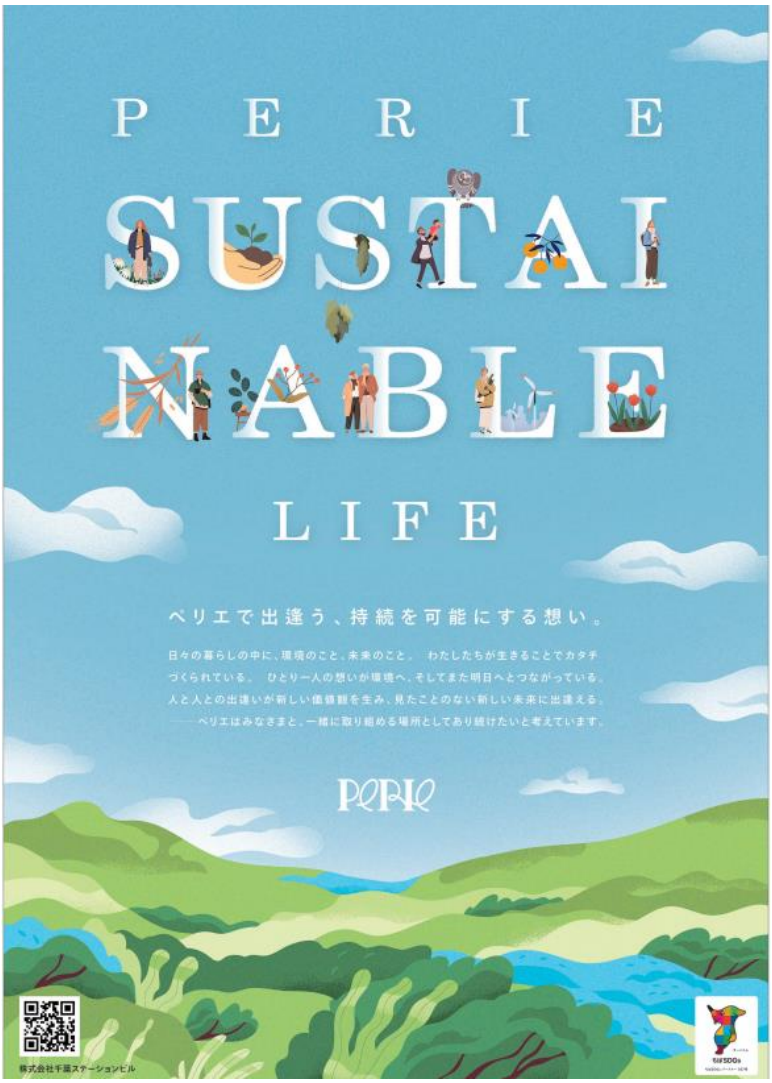
県内にある文化資産の中から、県民参加によって選ばれた「多様で豊かなちば文化の魅力を特徴づけるモノやコト」、伝統的なものから新しいものまで、合計150件の文化資産が選ばれています

特設ページ：ちば文化資産 (chibabunkashisan.jp)



Sustainability THEME

「PERIE SUSTAINABLE LIFE」



ペリエで出逢う、持続を可能にする想い

日々の暮らしの中に、わたしたちが生きることでカタチづくられている、環境のこと、未来のこと。
一人ひとりの想いが環境へ、そしてまた明日へとつながっている。人と人との
出逢いが新しい価値観を生み、見たことのない新しい未来に出逢える。
ペリエはみなさまと、一緒に取り組める場所としてあり続けたいと考えています。

© 2024 Chiba Station Building Co,LTD.

安全・安心

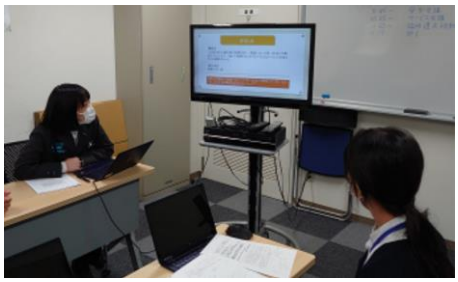
安全・安定輸送の確保

JR東日本より駅業務を受託し、運営を行う当社においては、輸送の安全・安定を確保するために、JR東日本千葉支社の訓練施設等を活用して、様々な訓練に取り組み社員のスキルアップを図っています。

また、サービス品質向上のため、JR東日本と連携した営業事故防止会議の実施や定期的な勉強会等、知識の習得に努めています。

［異常時対応技能の向上］

［SC・駅合同消防訓練］

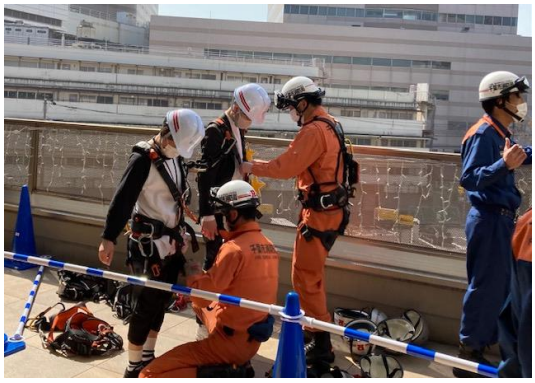


［営業知識・サービス品質の向上］

防火・防災の取組み

消防訓練・防災訓練を定期的に実施している他、防火管理者会議を開催し、防火意識の向上に努めています。また、夏季と年末年始における安全総点検の実施や救急救命講習の受講を推進しています。

ペリエ千葉等の施設では、消防法に基づいた検査の結果、法令の遵守状況が優良であるとして、消防長や消防署長から「防火対象物定期点検報告制度の特例認定」を受けています。



［全社防災訓練・総合消防訓練］

［防火対象物定期点検報告制度の特例認定通知書］

［防災マニュアル］

- **応急手当普及協力事業所 （ペリエ千葉、ペリエ西千葉、ペリエ＋plusビル）**

ペリエ千葉、西千葉、及び本社ビル（ペリエ＋plusビル）は、事業所に自動体外式除細動器（AED）の設置、救命講習を修了した従業員等が勤務、事業所及び近隣で発生した病気や災害への救護協力体制を整備し、応急手当普及協力事業所となっています。

© 2024 Chiba Station Building Co,LTD.

環境(Environment)

ゼロカーボン・チャレンジ2050

JR東日本グループは「ゼロカーボン・チャレンジ2050」を掲げ、長期目標である2050年度CO_2排出量実質ゼロに向けて取組みを推進しています。

当社はグループの一員として、エネルギーマネジメント体制を構築し、省エネの促進、廃棄物の削減、資源循環など環境問題にも積極的に取り組み、持続可能な社会の実現に努めています。

- 環境データ推移

［商業施設関連］

資源・廃棄物の種類		単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
エネルギー使用量(原油換算)		Kl	5,098	4,852	4,646	4,553	4,290
エネルギー単位			0.04152	0.03952	0.03873	0.03732	0.03517
	対2019年度比	%		95.2	93.3	89.9	84.7
一般廃棄物	リサイクル率	%	65	61	64	63	62
産業廃棄物	リサイクル率	%	52	47	72	91	91
水資源		㎥	106,775	101,039	95,599	97,941	107,060
紙資源		kg	6,703	4,387	4,875	4,084	4,017

※2018年6月にペリエ千葉がグランドオープンしたことにより、エネルギー使用量が増加。
このため、当社は2019年度比を基準としています。

・エネルギー使用量 ・・・ 子会社合併による増加がありましたが、暖冬影響に加え、ペリエ千葉の外調機運転時間減(平年度化)など自社努力の結果として、さらに使用量が大幅に減少しました。また、高効率機器更新や空調運転効率化の取組みとしてペリエ千葉では館閉店後の運転時間削減など運転スケジュール見直すほか、2023年6月からは、インバータ回転数10%減による電力消費量および熱消費量削減を行いました。照明関係では、ペリエ千葉の後方施設照明減灯の他、非常用照明(海浜幕張11台、西船橋3台)、ダウンライト(西船橋2台)、照明(西船橋1台、茂原1台)のLED化を行いました。

・廃棄物 ・・・ 排出量は増加に転じましたが、テナント売上高前年比7%増を考慮すると、原単位として減少しました。

・水資源 ・・・ 子会社合併の他、テナント売上高が前年比7%増をしたこともあり、全体使用量は昨年度より約9%増加しました。

・紙資源 ・・・ 子会社合併の増加があるも、フリーアドレス、テレワークスタイルの浸透が進みさらに使用量は昨年度より2%減少しました。一方、価格上昇や合併前から使用していた普通紙が残ったため、再生紙使用率が85%に下がりました。

© 2024 Chiba Station Building Co,LTD.

ロードマップ実現に向けた施策の推進

- **JR東日本グループ「ゼロカーボン・チャレンジ2050」への取組み 【当社の環境長期目標】**

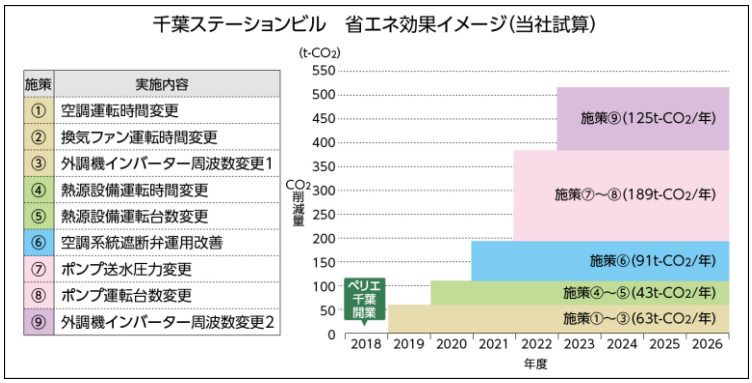
「施設の快適性」と「エネルギーの最適化」の両立を目指して、ロードマップに基づき施策を遂行・管理しています。

【廃棄物の削減】
2030年度までに2019年度比10%削減

【リサイクル率の向上】
2030年度までに2019年度比10%向上

【エネルギー(原油換算)原単位】
5年度間平均1%削減

【2030年度のCO_2排出量】
2019年度比50%削減



参照元:JR東日本ビルテック株式会社

エネルギーマネジメントの継続

お客さまへのサービスレベルに配慮しながら、協力会社と共に、管理表の共有や定期ミーティングを行うなど推進体制を構築しています。各館の節電・節水、空調運転の効率化や、ショップへの啓もう活動としてエネルギー使用現況周知を継続的に実施し、周辺エリアと連携した省エネ活動や、テナントショップやお客さまと取り組むエコ活動など、施設一体で環境に配慮した運営に努めています。

- **エコマーク認定取得(2022年4月)**

ペリエ海浜幕張は、建物設備の適正な管理運営、法令順守、テナントと一体となった環境配慮等、個別項目への取組みにおいても高い評価をいただき、商業施設として千葉県初のエコマーク認定を取得しました。

ECOMARK
CERTIFIED FACILITY
エコマーク認定施設

建物・周辺環境への配慮 Building and surrounding environment
お客様とのエコ活動 Environmental communication
環境に配慮した設備 Eco-friendly equipment
エコな施設運営 Eco management
テナントとの協力体制 Cooperation with tenants

[エコマーク認定取得]
認定番号22 509 001

[ファサードの消灯や節電の取り組み]

Zero Waste　捨てない社会

CO_2排出量削減への取組みとして、廃棄量削減「捨てない社会」を目指す衣類回収BOX「PASSTO」を設置しています。地域の皆さまに便利にご利用いただき、継続的なアップサイクルを推進しています。

• 衣類回収・資源循環「PASSTO」サービス導入

スタートアップ企業と連携し、循環型社会に向けたリユース・リサイクル事業を展開する「株式会社ECOMMIT社」が提供する衣類回収サービス「PASSTO」を、2023年10月より導入しました。駅ビルを資源循環の拠点として、環境貢献をお客さまの身近な行為にします。

- 2023年10月より、ペリエ千葉／海浜幕張支店（スタッフ向け）でスタート
- 累計234日間で、4tを越える総回収量　※2024年6月1日時点
- CO2削減効果　1,655.2kg　（ECOMMIT社　単純焼却比較による　※2024年3月末時点）

【BOX設置】 ペリエ千葉 本館1F／4F、ペリエ海浜幕張 スタッフ休憩室内
【ショップでの受取】（ペリエ千葉）
対象ショップ：31 Sons de mode ／プードゥドゥ／12Twelve Agenda／アルシーヴ ／ems excite

• 植草学園　千葉駅保育園との共同

植草学園　千葉駅保育園（ペリエ千葉）園内にPASSTOを設置しました。園との共同により、通園される保護者に向けて、より利便性高く活用いただけるよう、園内にBOXを設置し、衣類・ホビー・雑貨の回収を実施しています。

【PASSTOについて】
参考（プレスリリース）：1696908853046074500.pdf (perie.co.jp)

© 2024 Chiba Station Building Co,LTD.

Zero Waste　捨てない社会

ペリエ各館では、地元事業者や行政との連携により、経常的な食品リサイクルと共に、ペットボトルキャップの回収、フードロスの取組みなど、定期的な回収イベントを実施しています。

・ ペリエステーション　定期的な回収イベント

ペリエステーション（ペリエ海浜幕張、検見川浜、稲毛海岸）では、定期的な回収イベントを開催し、エリアの行政、団体等への寄付を実施しました。お客さまへの利便性やニーズにお応えして定例化したことで認知が広がり、ご参加者、回収量が増加しています。

【主な寄付先】
NPO法人JFSA／認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会／フードバンクちば

- 年3回実施（2023年6月19～25日、7月23日・ 2024年1月7～17日）
- 総回収量　952.1kg（前年比161%）（内訳：フードドライブ225kg、衣料品723kg、使用済み切手4.1kg）

・ 今年で7年目を迎えた「下取りキャンペーン」

ペリエ稲毛、西千葉、津田沼、西船橋では、4館合同「下取りキャンペーン」を年に1度開催しています。初回2018年にリニューアルオープン翌年のペリエ千葉でスタートし、2021年には沿線の館合同企画に拡大しました。ご参加の方には先着順でペリエお買い物券をプレゼントし、お買い物を楽しみながら、毎年多くのご来館をいただく人気イベントとなりました。

【協力団体】
日本リユースシステム株式会社（古着deワクチン）

- 2024年3月16日（土）ペリエ津田沼、17日（日）ペリエ西千葉、20日（水）ペリエ西船橋、23・24日（土・日）ペリエ稲毛
- 総参加数　1,529人
- 総回収量　約1,305kg

・ 食品産業廃棄物のリサイクル

施設で排出される食品廃棄物・生ゴミは、リサイクル処分業者を通し、エネルギー資源化（バイオガス化）や肥料化により、現在、ペリエ7館において100%リサイクルされています。回収されたバイオガスは、主に製鉄所に燃料ガスとして供給され、化石燃料の使用削減に貢献しています。

回収総量：　約623t（2023年度年間実績）　リサイクル率：100%（ペリエ7館対象）

© 2024 Chiba Station Building Co,LTD.

地域・社会(Social)

重点テーマ ： 社会関係資本、人的資本

千葉県、ペリエ共にメモリアルな契機を経て、未来へ

- 千葉県誕生150周年記念 「県誕生から150年を振り返り、続いていく未来に思いを馳せる」
- 「PERIE ANNIVERSARY YEAR」 ペリエ千葉60周年、稲毛20周年、海浜幕張10周年

“人” が主役。地域・お客さまとの “つながり”

地域の持続的発展に向けて、新たな価値創造と共に、将来世代や様々な人財の活躍の場の創出に取り組んでいます。

- ペリエを中心とした交流の場を拠点に、社会関係構築(地域共創)と地域事業の推進
- 魅力あるまちづくり、くらしづくり、新事業、新サービスの導入と挑戦
- ダイバーシティ推進、将来世代支援、学校・学生活動の応援

© 2024 Chiba Station Building Co,LTD.

地域・人・未来をつくる、多世代型の地域創り

ペリエ千葉60周年、ペリエ稲毛20周年、ペリエ海浜幕張10周年、そして千葉県誕生150周年の契機を迎え、お客さまへの大きな感謝と共に、世代を超えて地域が一体となる、多世代型の“地域創り”に取り組んでいます。

「Light Art Candle　1,000人1,000通りの希望」

YORU MACHI in 千葉市中心市街地 × PERIE Anniversary Year

約2万人が来場する千葉市中心市街地の人気クリスマスイベント「YORUMACHI」。駅ビルPERIEと中心市街地（中央公園）を拠点に、街の回遊と賑わい創出を目指し、初回年より連携して2023年は3回目の開催となりました。

• Art Candle Exhibition（イルミネーション）

ペリエのアニバーサリーを記念し、お子さまやご家族、お友達、お客さまとペリエスタッフが描いた1,000個のアートキャンドルをペリエ千葉えきうえひろばに彩る、イルミネーションエキシビションを開催しました。点灯式ではバイオリン＆ギターの生演奏ライブや、千葉市内の老舗カフェよりドリンクを提供し、お客さまと創り上げたメモリアルなクリスマスイベントになりました。

開催：2023年12月16日（土）
～12月25日（月）

• Art Candle Workshop　1,000人1,000通りの希望

イルミネーションとして飾るアートキャンドルを制作するワークショップを開催しました。講師にはアーティスト「バルサミコヤス」さんを迎え、約300人のご参加者とペリエスタッフが一緒に、未来への希望や想いを込めて、キャンドルアートを描きました。

開催：2023年12月3日（日）

• YORUMACHI アイススケートショー コラボレーション

約2万人が来場するメイン会場（千葉市中央公園）で開催したオープニングセレモニーでは、ペリエとYORUMACHIの“コラボレーションアイススケートショー”を開催しました。

開催：2023年11月23日（木・祝）

参考（プレスリリース）：
https://www.perie.co.jp/files/upload/1700529547066894100.pdf

© 2024 Chiba Station Building Co,LTD.

地域・人・未来をつくる、多世代型の地域創り

SCと駅が一緒に、地域と共に

駅に立地し、地域の生活に寄り添うペリエは、これからもお客さまの利便性と、皆さまとのコミュニケーションの場としてつながり合う、心豊かなくらしづくりに取り組んでいます。

• 京葉線沿線の取組み（海浜幕張、幕張豊砂、検見川浜、稲毛海岸）

当社は、2020年12月より駅業務の運営をJR東日本から受託し、ペリエを運営する海浜幕張、検見川浜、稲毛海岸に加え、2023年3月に開業した幕張豊砂駅を含み、ペリエ3施設と京葉線4駅の運営を行っています。駅とSC（ペリエステーション）が一体となって、お客さまの利便性向上と共に、心豊かなくらしづくりに取り組んでいます。

子供たちのお仕事体験、園児のお祝いメッセージ放送

ペリエ海浜幕張10周年イベントでは、記念商品の販売やメッセージボードの掲示等のほか、「お仕事体験」を実施し、SCや駅の仕事を子供たちに体験していただきました。また、「第2幕張海浜保育園」の園児が描いた絵画を駅構内に投影と同時に、園児による「お祝いメッセージ」を収録し、期間中駅構内で放送しました。

第2幕張海浜保育園との七タイベント

ペリエ海浜幕張・海浜幕張駅は、子供たちの体験と成長を応援し、隣接する第2幕張海浜保育園と合同で園児たちとの取組みを行っています。

（左）夏の風物詩「七タイベント」実施の様子

• 幕張豊砂マヨフェス（幕張豊砂ウォーカブル推進社会実験実行委員会）

幕張豊砂地区の企業等と連携し、「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の形成に取り組んでいます。

参考（プレスリリース） https://www.perie.co.jp/files/upload/1688029165014609300.pdf

周辺施設や幕張豊砂駅を会場に、縁日やワークショップ、演奏会やマルシェなどのイベント「幕張豊砂マヨフェス」を実施。JR幕張豊砂駅前では、道の駅による「房総マヨともマルシェ」を開催しました。
開催日：2023年7月29日（土）、30日（日）

© 2024 Chiba Station Building Co,LTD.

地域・人・未来をつくる、多世代型の地域創り

ペリエ海浜幕張×千葉市×神田外語大学　SDGs推進

京葉線4駅の運営に携わる「ペリエステーション」社員が、傘のシェアリングサービス「アイカサ」と協働した沿線のサステナビリティ企画を発案。エリアの皆さまへの声がけを行う中、千葉市、神田外語大学の協力を得て人の輪が広がり、周辺エリアが一体で様々な取組みを紹介する、夏のＳＤＧｓイベントを実施しました。

- ペリエステーション　COOL＆SDGs　in SUMMER　開催：2023年7月23日（日）

海浜幕張駅に、ペリエステーション、千葉市、神田外語大学、アイカサの各SDGs紹介ブースを展開し、学生や、千葉市の職員、駅社員、千葉ステーションビル社員が一緒にお客さまをお迎えしました。地域・社会課題を様々な視点で紹介、体験イベントとして楽しみを提供することで、SDGsの波及と共に駅周辺の賑わいを創出しました。

【連携】 千葉市環境局／神田外語大学 石井教授と学生の皆さま／アイカサ（㈱Nature Innovation Group）／㈱千葉ステーションビル（千葉本店 京葉エリア部門）

【ペリエステーション】 衣料品回収　／　食料品回収
【神田外語大学】 サーモグラフィ画像で“暑さ”と“涼”を実感！／涼しく学べるSDGsモバイルクイズラリー！／
フェアトレードをもっと身近に！（展示）
【千葉市】 暑い夏は工夫が大切！熱中症予防行動「ちばしエコチャレンジ」／ごみを減らすための3つのR
【アイカサ】 日傘利用も！「アイカサ」体験／駅で廃棄処理予定のビニール傘展示

- 傘のシェアリングサービス「アイカサ」

アイカサ

ビニール傘使い捨ての削減と、お客さまには利便性の提供を目的に、傘のシェアリングサービス「アイカサ」を千葉市内の主な駅および商業施設ペリエに2022年6月より導入・推進しています。
参考：アイカサ | 傘のシェアリングサービス (i-kasa.com)

© 2024 Chiba Station Building Co,LTD.

地域・人・未来をつくる、多世代型の地域創り

JR千葉駅×ペリエ千葉　ちばえきつながるプロジェクト

駅を拠点として商業施設、そして地域に住む・働く・訪れる皆さまがつながっていくことで、これからの千葉の未来が、より良くなりますように。そうした意味を込めて「ちばえきつながるプロジェクト」を発足。地域の持続的発展への貢献を目的に、様々な取組みを推進しています。

• 駅でつながる！千葉県民の日 birthday event　開催：2023年6月15日（木）～17日（土）

プロジェクト第一弾イベント。千葉県誕生150周年記念と連動した「千葉県民の日 birthday event」を開催しました。
参考（プレスリリース） 1686099936037530100.pdf (perie.co.jp)

［チーバくん、駅長犬グリーティング］

［高校生による農産物販売会］

［催事ちばのいち（里山の課題解決「竹炭グルメ」等］

- ちばのいち（里山の課題「竹炭グルメ」など）
- 吹奏学部コンサート（植草学園大学附属高等学校）
- JR千葉駅 コンコースイベント（チーバくん、駅長犬グリーティング等）
- 千葉県農業高校農産物販売会　など

• きっぷの芯で学ぶ！夏休みサステナブルワークショップ　開催日：2023年8月27日（日）

駅で排出される切符の芯や、シーグラスを使って、雑貨やアクセサリーを作成するサステナブルワークショップを開催しました。シーグラスは環境ISO学生委員会とプロジェクトメンバーが千葉県内の海岸での清掃活動を行い、収集しました。

【協力】 NPO法人千葉大学環境ISO学生委員会

参考（プレスリリース） 1691645762089353200.pdf (perie.co.jp)

© 2024 Chiba Station Building Co,LTD.

社会関係資本　地域事業への貢献

千葉県誕生150周年記念

千葉県では、誕生150周年を契機に「県誕生から150年を振り返り、続いていく未来に思いを馳せる」をテーマに、県内各地で記念事業が実施されました。当社は、県と県内の大型商業施設等との新たな企業連携や、150周年を通じた事業連携に取り組み、地域事業推進への貢献に努めています。

• 千葉県誕生150周年記念　コラボキャンペーン

県庁と民間商業施設が連携し、150周年記念事業を通じて地域活性化を図るため、年間を通して千葉の魅力発信等の取組みを実施しました。商業施設というお客さまの生活に近い民間企業が参加することで、県民が千葉の魅力を再発見し、郷土への誇りが高まるよう協力しています。

第一弾　共通ポスター作成、発信

千産千消や県産品PRの取組みを協働で発信し、県内各地でお買い物やイベントを楽しんでいただけるよう、150周年を記念したフェア・イベント情報を掲載した共通ポスターを作成。

第二弾　ちばミライ文化祭

県内学校の生徒たちによる活動発表ステージはじめ、県の成り立ち等がわかるパネル展示やワークショップを各企業の店舗にて実施しました。ペリエ千葉では11月23日（祝）に千葉商業高等学校の学生たちによる吹奏楽演奏会を実施しました。

第三弾　「絵はがきコンクール」

県内小中高生を対象に「千葉県誕生150周年を機に再発見した、ミライ（未来）へ引き継ぎたい私たちの大好きな千葉」をテーマにした絵はがきコンクールを実施。主催企業等による審査会を実施のうえ、応募約600点から受賞36作品を選定。またそのうち10作品を「千葉県誕生150周年記念　私たちの大好きな千葉　オリジナルフレーム切手」として採用し、日本郵便株式会社より販売しました。

フィナーレイベントでは受賞者の表彰式が行われ、千葉県と共に各主催企業から記念品が贈呈されました。

（参考）千葉県誕生150周年記念コラボキャンペーン第3弾「絵はがきコンクール」オリジナル フレーム切手デザインの投票について／千葉県（chiba.lg.jp）

© 2024 Chiba Station Building Co,LTD.

社会関係資本　地域事業への貢献

・【開催協力】県立商業高校と山崎製パン株式会社の共同開発商品の発売

千葉県誕生150周年記念事業として山崎製パン株式会社が実施する、県立商業高校の生徒が商品開発を通じて実践的なビジネスを学ぶ取組みに協力し、ペリエ千葉ではこの取組みの中で高校生が考え開発された新商品2品を含む商品販売機会を提供しました。

会場：ペリエ千葉　開催：2024/1/13（土）-14（日）
商品概要：ランチパック（チーバカレー）、ランチパック（千葉県産さつまいも＆はちみつバター風味）　※2日間で約2,000個を販売

・ 5社協働　150周年記念ロゴマークのチーバくんデザイン　千葉の銘酒「ICHI－GO－CAN®」

千葉の魅力発信、若い世代や普段日本酒を飲まない方にもターゲットを広げ、日本酒消費拡大を目指した商品プロデュースを実施。「ICHI-GO-CAN®」を扱うAgnavi社と共に、千葉県企業、JR東日本グループ会社計5社が協働した地酒一合缶を発売しました。マーケティングとしても今後の事業に活かし、持続的取組みにしてまいります。

【連携】㈱Agnavi／㈱飯沼本家／千葉県酒類販売㈱／㈱JR東日本クロスステーション／㈱千葉ステーションビル

Agnavi　Kinoene　千葉県酒類販売株式会社　NewDays　PERIE

初回発売店舗（19店舗）

駅名	店舗名
千葉駅	NewDays ペリエ千葉中央改札外 NewDays ペリエ千葉中央改札内西 NewDays ペリエ千葉中央改札内南
津田沼駅	NewDays ペリエ津田沼
海浜幕張駅	NewDays 海浜幕張中央
西船橋駅	NewDays 西船橋
船橋駅	NewDays 船橋
南船橋駅	NewDays 南船橋
蘇我駅	NewDays 蘇我
舞浜駅	NewDays 舞浜 NewDays ミニ 舞浜３号
新浦安駅	NewDays 新浦安
木更津駅	NewDays ミニ 木更津１号
成田駅	NewDays 成田
銚子駅	NewDays 銚子
佐倉駅	NewDays ミニ 佐倉１号
茂原駅	NewDays 茂原
五井駅	NewDays 五井
四街道駅	NewDays ミニ 四街道１号

商品名：チーバくん 純米酒 一合缶　価格：624円（税込）　蔵元：株式会社飯沼本家
発売日：2024年2月9日（金）（期間限定）初回2,100本
発売店舗：「NewDays」（株式会社JR東日本クロスステーション）限定
販売店舗数：21店舗　※2024年4月30日時点

参考（プレスリリース）1706778173082862000.pdf (perie.co.jp)

© 2024 Chiba Station Building Co,LTD.

新たなサービスの導入と挑戦

・ 千葉市ふるさと納税返礼品 「ペリエレストラン・飲食店チケット」

地域の活性化と、持続可能な発展

2023年11月より、ペリエの対象店舗でご利用いただける「ペリエレストラン・飲食店チケット」を JRE MALLふるさと納税限定「千葉県千葉市」に返礼品提供をスタートしました。今年6月には千葉市がサービス提供している納税サイト全6サイトに拡大し、ふるさと納税を通じて、地域の活性化を促進し、持続可能な発展を目指しています。

参考(プレスリリース) https://www.perie.co.jp/files/upload/1718018348004444100.pdf

・ ROCK IN JAPAN FES連携 千葉駅「手荷物お預かりサービス」

地域イベントをより楽しく過ごしていただくために

ペリエ千葉では、地域の大型イベントとのタイアッププロモーションと同時に、当日、会場に行く前に手荷物を整理し、現地で快適にお過ごしいただけるよう、「手荷物お預かりサービス」を実施しました、対象5日間で約1,300人のイベントご参加者にご利用いただきました。

参考(プレスリリース) https://www.perie.co.jp/files/upload/1689311891095924100.pdf

・ PERIE Online JRE MALL店 店頭専用電子チケット

新しい顧客接点とファンづくり

JRE MALLが提供する「電子チケットサービス」を活用し、ペリエのショップでご利用いただける「店頭専用電子チケット」を販売しています。お客さまには利便性が高く、新しい顧客接点とショップのファンづくりを目指しています。

・ 「ペリエホール自習室」

施設の特性と地域ニーズのマッチング

施設の閑散期を活用したサービスとして、ペリエ千葉7F ペリエホールを地域の自習室として提供しました。地域の学生やビジネス利用等のニーズにお応えし、定期開催を実施しています。

参考(プレスリリース) https://www.perie.co.jp/files/upload/1701997919046591500.pdf

持続的発展に向けた　まちづくり・くらしづくり

当社は、心豊かなくらしづくりを目指して開発のフィールドを広げ、「地域の皆さまと繋がる」開発、魅力あるまちづくり・くらしづくりに取組んでいます。

JR幕張豊砂駅前に賑わいと憩いの空間が誕生！
とよすなうみかぜ広場

駅・まち一体でお客さまや沿線の皆さまとつながり、心豊かなくらしを実現する「Beyond Stations構想」の一環である本プロジェクト。魅力ある拠点づくりと、沿線エリアのウォーカブルなまちづくりを目指して、とよすなうみかぜ広場をオープンしました。（2024年3月15日（金））

参考（プレスリリース） https://www.perie.co.jp/files/upload/1708922053093544200.pdf

・ とよすなうみかぜ広場

・ とよすなトレイン P318 （鉄道運転体験ハウス）

駅と電車を身近に感じていただける京葉線をモチーフにしたハウスの中で、マスコン運転台での操作が可能な「JR東日本トレインシミュレータ」とHOゲージの鉄道模型を採用した「鉄道ジオラマ」を体験できる鉄道運転体験ハウスを運営しています。「とよすなトレイン　P318」の愛称は、プロジェクト担当者が発案、お客さまの投票で決定しました。

・ 幕張豊砂 BBQ　BEER GADEN

ファミリーやカップル、お子様まで、ショッピングの後など様々なシーンで利用いただける、屋根付きエリアも一部備えられた「全天候型バーベキューテラス」を設置し、心地良い時間が過ごせる空間を提供します。

© 2024 Chiba Station Building Co,LTD.

持続的発展に向けた　まちづくり・くらしづくり

地域における生活における利便性と共に、暮らしの豊かさの実現に向けた新事業、新サービスを推進しています。

ペリエメディカルビル美浜

沿線・地域の皆さまの身近なかかりつけ医に

2023年11月、新たな不動産事業として「ペリエメディカルビル美浜」を開業しました。当社は、魅力あるまちづくりを通じて沿線価値の向上に努めて参りましたが、本施設の開発・運営は新たにその一端を担う、新規事業へのチャレンジとなります。当社の商業施設やオフィスビル等の賃貸管理で培ったノウハウを活かして運営を行い、周辺エリアの皆さまにとってのより良いくらしづくりを実現してまいります。

【施設概要】
- 地上4階建て
- 千葉県千葉市美浜区高須3-23-1　京葉線稲毛海岸駅前徒歩1分
- 調剤薬局、皮ふ科・形成外科、小児科、眼科、歯科、飲食店　計6テナント

参考（プレスリリース）https://www.perie.co.jp/files/upload/1698200446016499300.pdf

沿線の健康的な暮らしをサポート

エキナカ・駅ビルから、地域のウェルビーイング推進

2017年6月、ペリエ千葉は、全国初の改札内（エキナカ）クリニック、調剤薬局を開業しました。以降、リニューアルを重ねながら、お客さまのご要望やご期待にお応えし、社会で活躍する皆さまの健康と美容をサポート、駅ビルの利便性を活かした地域のウェルビーイングを推進しています。

【主な業種、診療科目】
総合診療クリニック、トラベル外来、歯科、調剤薬局、整体・リフレクソロジー、コアバランスストレッチ、美容室、ネイルサロン

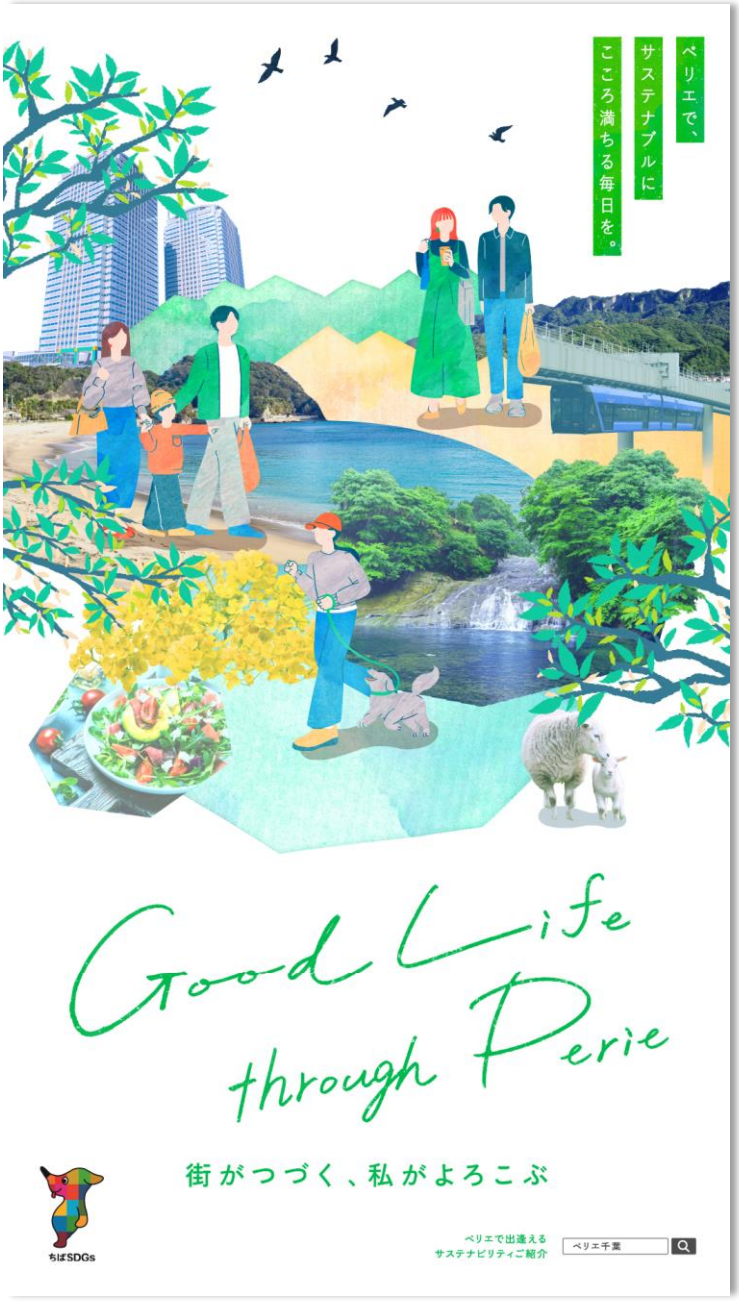
参考（プレスリリース）1713416902048365200.pdf (perie.co.jp)

© 2024 Chiba Station Building Co,LTD.

サステナビリティ情報発信

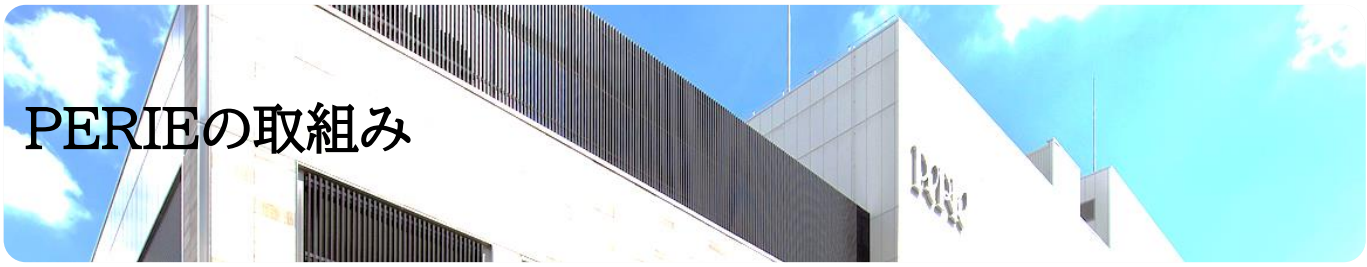
「 Good Life through PERIE 」公開

ペリエをご利用いただくお客さまに向けて、出店企業さまのサステナビリティ活動をご紹介するWEB媒体「Good Life through PERIE」を公開しました。ペリエを通して出逢える、様々な企業の取組みを商業施設から発信し、お買い物や、ショップをもっと好きになる、サステナブルの波及を推進します。



公開先はこちら

© 2024 Chiba Station Building Co,LTD.



PERIEの取組み

世の中の変化に合わせて、お客さまの生活に寄り添い、商業施設の開発から運営までをトータルで担っています。千葉に住む人、千葉に来る人、皆さまが何度でも訪れたくなる魅力溢れる空間を大切にしながら、そこに集う皆さまと一緒に豊かな暮らしを創り続けています。

エリアの魅力を高める開発・リニューアル

- **賑わいと過ごしやすさ、快適な環境を提供**

ペリエ各館では、便利に安心してご利用いただける施設の磨き上げや、快適にお過ごしいただける環境づくりを行っています。施設の価値を向上させることで、お客さまのご期待にお応えし続け、周辺エリアの魅力醸成に貢献します。

［ペリエ千葉　改修事例］

主な実施例

ペリエ千葉
- ストリート1 外周の改修・装飾
- 本館4F 内装デザイン改修
- エントランス・ファサードの改修

ペリエ検見川浜
- エントランス・館内一部リニューアル

ペリエ西千葉
- 2020年4月本館リニューアル

- **フロアの定期的なリニューアル**

「毎日を、もっと楽しく」

常にお客さまやお取組み先、地域の皆さまの声・ニーズに寄り添い、生活の利便性、トレンド、何度でも訪れたくなる新鮮な魅力を生み出す定期的な各フロアのリニューアルを実施しています。

© 2024 Chiba Station Building Co,LTD.

PERIE Mate Program（ロイヤルカスタマーサービス）

PERIE Mate Programは、ペリエをご利用いただくJRE POINT会員さまのお買物がもっと楽しくなる、ペリエからご愛顧いただく大切なお客さまへお届けするプログラムです。お客さまとのつながりを深め、より一層の顧客満足と共に、良質なサービスの提供を推進します。

PERIE Mate Program

https://www.perie.co.jp/periemateprogram/

- お客さま、ショップと共に在り続ける

ペリエは2023年度に60周年を迎えました。地域に根差し、長くご愛顧いただくお客さまへの感謝と、さらなるご期待に応えるサービス品質を目指して、2021年にスタートした「PERIE Mate Program（ペリエメイトプログラム）」を推進しています。

JRE POINTを軸とした定期的な還元策の実施に加え、ペリエのショップ、お客さまと共に歩み続けることで、新しいサービス開発やおもてなしの向上、生活の利便性の向上に努め、暮らしに欠かせない皆さまに愛される商業施設を築いてまいります。

詳しくはこちら

参考：2024年6月現在

・JRE POINT 会員数　約80万人
・メルマガ会員数　約22万人
・PERIE Mate　約3万人
・JRE POINT会員購買比率　約55%
・PERIE Mate購買比率　約30%

© 2024 Chiba Station Building Co,LTD.

“ペリエで輝く” CS／ESの取組み

ペリエで働くスタッフは約5,000人。1日の多くを過ごす職場としても、お客さまをお迎えする仲間のコミュニティとしても、一人ひとりが成長し、安心して過ごせる場づくりに努めています。より良いサービス品質を目指して、私たちは皆が“ペリエで輝く”ESの取組みを推進しています。

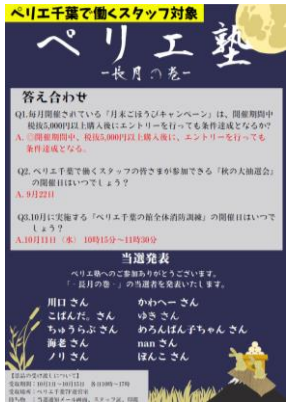
サービス品質の向上

- **店長研修、スキルアップ講習会、向上委員会**

店長、スタッフ向けの定期研修を実施しています。スキルアップ研修や、マネジメント研修の他、ペリエの運営力向上を目的にショップと運営社員で構成する向上委員会の開催など、専門企業やスタッフとのコミュニケーションを大切にしながら品質向上に努めています。

- **学びの機会 “ペリエ塾”**

SNSを活用し、業務の合間に参加できる“ペリエ塾”を開催。お客さま向けサービスを軸に、クイズ形式で様々な仕組みやサービス内容を学びます。社員の発案によりイベント仕立てで楽しめる学びの場が生まれました。



免税サービス 多言語対応ツール～神田外語大学との連携～

- **頻度の高いトラブル改善に向けた、多言語版ご案内ツールを神田外語大学の学生が翻訳**

一括免税サービスを提供するペリエ千葉では、包括連携協定を結ぶ神田外語大学の学生ボランティアの協力を得て、「多言語版案内シート（英中韓）」を作成しました。スタッフがシートを指し示すことで内容を理解いただきやすく、お客さまへの迅速且つ円滑なご案内に役立てています。

また、この他にも、フードコートでのピクト案内や、ショップ向けのツールを多言語対応する等、産学連携を活かして、様々な言語・文化を持つ方々が快適に過ごせるような工夫を進めています。

© 2024 Chiba Station Building Co,LTD.

“ペリエで輝く” CS／ESの取組み

売上やサービス推進等各種表彰制度を設けているほか、スタッフ向けポイントアップ、懇親会等、日頃の感謝を込めたスタッフ向けのイベントの充実に取り組んでいます。ペリエとショップスタッフの絆を深め、商業施設での働き甲斐を創出します。

スタッフ向け懇親会「ペリフェス」開催

ペリエの運営とサービス向上に尽力いただくスタッフの皆さまに日頃の感謝を込めて、約250名のスタッフに参加いただき懇親会を開催しました。立食パーティ形式で抽選会やゲーム等を運営社員が企画し、スタッフ同士のコミュニケーション機会としてもチームワークを高めています。

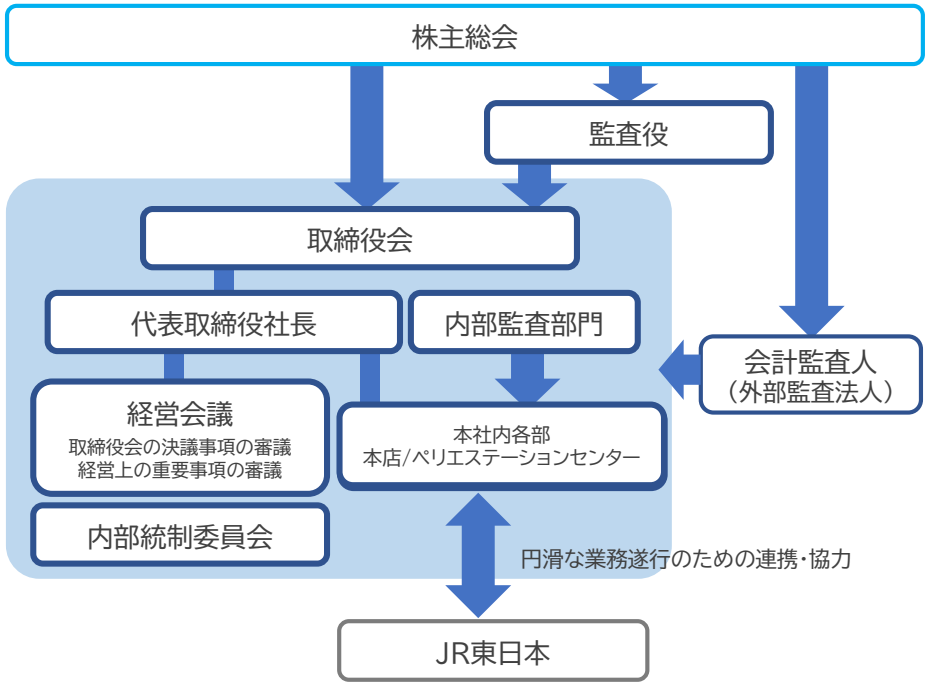
輝く自分発見、ヘア＆メイク体験

ペリエ千葉では、スタッフ用パウダールームを活用して、ショップスタッフの皆さまに、メイクアップのプロがステキな変身をお手伝いする「ヘア＆メイク体験」を実施しました。プロのアドバイスで、メイクのポイントや、眉やヘアセットなど、男女共にメイクアップで魅力を引き出して、トレンドを体験しながら、接客力にも活かしていただきました。

© 2024 Chiba Station Building Co,LTD.

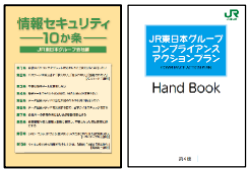
ガバナンス（ Governance）

当社は、コンプライアンス、安全・安心の確保、財政上の損失の防止、財務諸表の健全性の確保などに加え、新たな事業分野への発展などの観点も踏まえたリスクマネジメントに取り組むことを目的に委員会を設置し、継続的な見直し、これに基づく業務改善を常に行い、効率的で働きやすい職場づくりに努めています。



- 原則として年10回の取締役会を開催し、重要な業務執行の決定、監督を行っています
- 取締役会では、社外より取締役および監査役を入れ、幅広い視点から議論を行っています
- 原則として週1回開催する経営会議では、取締役会の決議事項や経営上の重要事項の審議を行うほか、内部統制委員会を設置することにより、ガバナンスの強化を図っています
- 内部監査部門が、本社内各部・本店/ペリエステーションセンターを対象として、適法かつ効率的な業務執行を確保するための監査を定期的に実施し、その結果について、経営会議に報告を行い、課題の解決や不正・誤りの防止に努めています
- 「統制状況の監査」を通じて、3ラインモデルによる内部統制の定着・ガバナンスの強化を目指しています
- 監査役は、経営会議や取締役会など重要な会議への出席などを通して、各取締役の業務執行の監査を行っています
- 会計監査については、会計監査人（外部監査法人）が監査を行っています

全社員研修・コンプライアンス教育



全社員に対し、JR東日本グループ共通の「コンプライアンスアクションプラン」・「情報セキュリティ10ヶ条」を教材として、毎年、集合教育を実施し、職場におけるハラスメント防止や情報セキュリティの重要性の徹底を図っています。また、当社のWebサイトには、当社内に設置した「公益通報者保護法に関する相談窓口」を掲載し、社員をはじめ、取引先従業員からの相談等に対応しています。

© 2024 Chiba Station Building Co,LTD.

人的資本　みんなが輝く職場づくり

当社は、育児両立・キャリア志向の多様化などニーズを踏まえて柔軟かつ多様な働き方を可能とする制度を拡充しています。産休・育児休暇はもとより、育児をしながらキャリア形成していくためのキャリアサポートや、今後においては　特に、シニア人財の豊かな知見・経験を活かして将来を見据えたキャリアプランの構築を進めています。

子育てサポートや女性活躍推進については、当社の取組みが評価され、2022年度に「くるみん」「えるぼし」の外部評価を得ています。また、2024年4月には「プラチナくるみん」認定を取得いたしました。

多様な社員のライフ・ワーク・バランスの実現

• ライフステージに合わせた働き方の選択

基本的な休業制度のほか、個々人が生活に合わせて選択できる制度を整備。属性に関わらない制度取得や、多様な働き方を可能とする職場づくりを推進しています。

【主な制度】
- 年次有給休暇の取得促進に向けた目標設定
- 出産、育児、介護等に係る休暇制度
- リフレッシュ休暇（連続した3日間）や、妻出休暇（配偶者の出産時5日間）等の独自制度
- 時短勤務や、フレックス制の活用
- 庶務業務の効率的な電子化と、テレワークの促進

【社員の声】 様々な先輩方の実績を参考にしながら、会社独自の休暇制度やフレックス制等を活用することで、自身に合わせた働き方を選択し、子育てをしながら仕事にも継続して携わることが出来ています。

• 多様な人の活躍

新卒、経験者採用、出向社員、様々な知見、経験を持つ社員が混ざり合い、社員のスキルアップと事業推進の両立を目指して制度を整備しています。当社は、2016年度よりメンター制度を導入し、客観的視点によるフォローアップや社内の横断的コミュニケーションを促進することで、多様な人の活躍をバックアップしています。

【主な制度】
- フリーアドレス制と、「コミュニティスペース」の設置
- 属性に関わらない部門配属
- 研修制度と、OJT、メンター制度

【社員の声】 各施設の維持管理部門に所属し、男性社員が多い部署ですが、先輩方と温かい雰囲気で一緒に業務を行える環境の中、日々、商業施設の成り立ちを学びながら、「安全安心を大事に」という意識を持って、経験を積み重ねています。

© 2024 Chiba Station Building Co,LTD.

人的資本　みんなが輝く職場づくり

世代、性別、役職を越えたコミュニケーション

・ 千葉ステーションビル「役員インタビュー」

社員が役員に直接質問する「役員インタビュー」を実施し、社員の様々な疑問、幅広い質問に役員が答えることによる、事業や業務への理解促進と、役員との身近なコミュニケーションを図っています。役員のこれまでの経験や実績、困難に対する乗り越え方等、質問への回答は、将来世代一人ひとりのモチベーション向上と、活躍を応援しました。

【インタビュイー】 代表取締役社長をはじめとする役員計4名
【インタビューア】 自薦による社員14名
【インタビュー方法】 役員1名に対し、社員6～8名によるグループインタビュー方式

・ 社員の疑問にいつでも応える 「Q＆A」の公開

2023年度にはガバナンス整備の一環として、各部、各事業をつなぎ、会社情報や事業進捗をはじめとする社員の質問に回答し、業務の円滑な遂行を支援するコミュニケーションツール「Q＆A」を開設しました。回答は、経営企画部が主体となり、役員、箇所長が連携して作成しています。同時に、若手社員の育成と、社内の一体感醸成を図ります。

- 社員が誰でも閲覧できる、SharePointを活用した自社環境を構築
- 経営方針、経営の現状と課題、月次の営業・決算状況、人事・社員育成等の会社情報に対するQ＆Aをカテゴリー別に随時更新
- 社員から寄せられた質問にも、会社からの回答として公開
- コメント機能を活用した更問への回答にも取り組み、経常的なコミュニケーションツールとして促進

© 2024 Chiba Station Building Co,LTD.

対外評価　表彰

一人ひとりのライフ・ワーク・バランスの実現に向けた、多様な人々が働きやすい職場環境や制度整備をはじめ、将来世代の育成、世代・性別に関わらない活躍の場を創出する職域拡大等の取組みを通じ、その実績や成果が認められ、千葉県及び日本創生のための将来世代応援知事同盟より表彰を受賞しました。

- 令和5年度 千葉県男女共同参画推進事業所表彰：「千葉県知事賞」
  （https://www.pref.chiba.lg.jp/dankyou/hyoushou/r5hyousyoukekka.html）
- 令和6年 将来世代応援企業表彰（日本創生のための将来世代応援知事同盟）：「将来世代応援企業賞」
  （https://www.nihonsousei.jp/activity/summit/summit2024/）

- 当社の主な取組み

女性の職域拡大や管理職登用

・従来、男性社員のみで構成していた施設管理部門への若手女性社員の配属
・女性が少なかったシステム部門の担当者、開発部門のプロジェクトメンバーに子育て中の女性社員を配置
・将来の管理職人財育成に向けて、ジョブローテーションや女性の研修参加促進
・女性管理職比率が30％程度となっている

育児と仕事の両立

・配偶者の出産に伴う5日間の休暇制度や、年1回3日間連続で取得できるリフレッシュ休暇などの制度整備に加え、年次有給休暇取得やテレワーク実施について目標を設定して取得を促進
・育児・介護休業法や社内制度に関する説明を全従業員に向けて実施するなどの周知
・令和3年4月から令和5年12月までの男性の育児休業取得実績が、3名（取得率75％）となっているほか、育児休業を取得しなかった1名についても上記5日間の休暇制度等を活用

働きやすい環境整備

・3年目までの従業員を対象としたメンター制度・社員間のコミュニケーション活性化に向けたフリーアドレス制の導入など

対外的評価の取得

・「くるみん認定」及び「えるぼし認定 3段階目」を取得するなど、積極的に目標を定めた取組み
※現在「プラチナくるみん」認定を取得（2024年4月）

© 2024 Chiba Station Building Co,LTD.

雇用について

月平均所定外労働時間	平均有給休暇取得日数	育児休業取得対象者数	育児休業利用者数
8時間00分	14日	男性:1名 女性:3名	男性:1名 女性:3名

短時間勤務制度利用者	過去3年間の新卒採用者数	女性管理職の比率
23年:3名 22年:3名 21年:3名	23年:3名 22年:4名 21年:6名	27.3%

表記のあるものを除き、各データは2023年度実績となります。

- **働き方の向上と社員のウェルビーイング**

当社では、スポーツ等の部活動やレクリエーションの機会を推奨し、社員同士のコミュニケーションや心身のリフレッシュの場を創出しています。私たちはこれからも、働きやすく、様々な社員一人ひとりの活躍と働き甲斐やウェルビーイングを高める職場の環境づくりを進めてまいります。

© 2024 Chiba Station Building Co,LTD.